



木村 久雄

① 公明党議員会

② 閑馬町 10001

③ (65) 1729

④ 新型コロナウイルス感染症も未だ収束が見えない中、世界中で環境破壊により熱波、洪水、山火事などの異常な気象現象が頻発しています。本市においても、環境対策の充実や少子高齢化による医療・福祉の充実。そして、未来の佐野市を築くために、子育て・保育・教育環境の充実が必要不可欠と感じます。

私は、市民生活向上のために、一人の声を市政に繁栄するために、直面する喫緊の課題に全力で取り組んでまいります。



田所 良夫

① 新政クラブ

② 赤見町 3256

③ (25) 0233

④ 本市の推進テーマは移住定住です。しかしながら、二十代の若者の転出率が一番高いです。これらの対策として本市に高質な雇用を早急に創出すべきと考えます。

今、熊本県に半導体企業 T S M C と言う企業と、北海道千歳市にラピダス半導体企業が進出中です。初任給年収八百万ともいわれています。

佐野市にも高質な雇用の創出のできるよう、先端産業企業誘致を図るべく議会活動に努めてまいりますと考えております。



鈴木 靖宏

① 新政クラブ

② 越名町 313

③ (87) 4115

④ いよいよ、国道 50 号沿線開発が「構想」から「計画」に進展してまいりました。産業団地や商業施設等を結ぶ「南部幹線（佐野市計画）」や災害時緊急経路（50 号や県道 270 号線の通行止め等による迂回道路）他、近隣市町との関係・交流人口等の増を視野に入れた「南部道路（栃木県計画）」の事業化に向けた諸施策を進める年になります。

この事業等と併せて渡良瀬川に橋を架ける「渡良瀬川架橋促進」を大々的に掲げる年とします。